

第 1 章 秋田県のすがた

第 1 節 地 勢・沿革

1 地 勢

本県は、首都東京のほぼ真北約450kmの日本海沿岸にあつて面積11,637.5km²(全国第6位)、13市9町3村に区分されています。

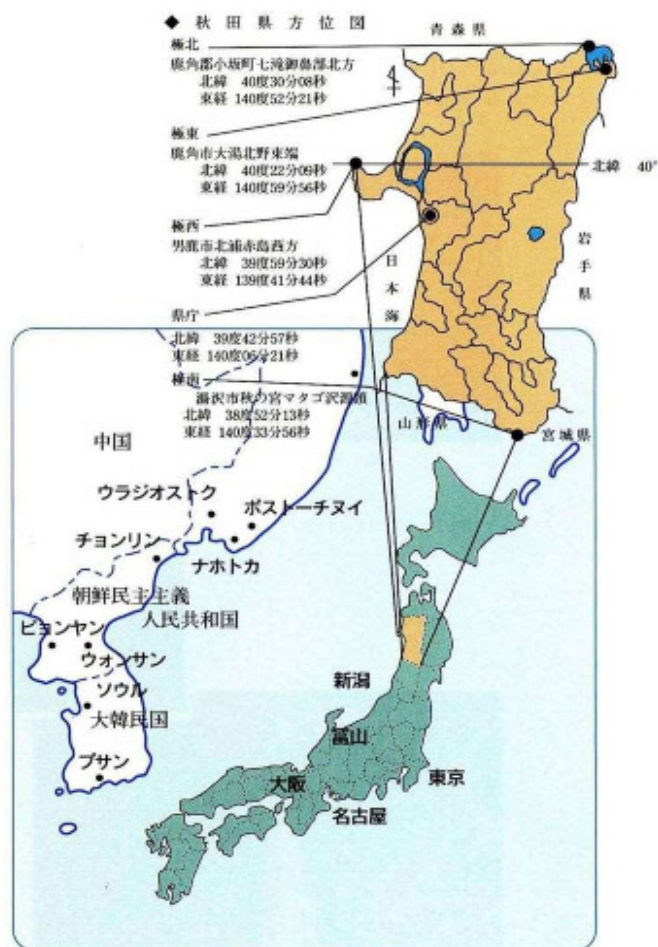
県北には、鷹巣、大館、花輪の諸盆地、県南には横手盆地などがあり、また雄物川、米代川、子吉川などの河川に沿って肥沃な耕地が展開し、その下流には秋田、能代、本荘の各平野が開け、多くの都市が発展しています。

2 沿 革

秋田の地名が歴史に現れたのは、斉明4年(西暦658年)、阿部比羅夫が蝦夷を支配下に置いたときと伝えられています。

関ヶ原合戦後の慶長7年(西暦1602年)佐竹義宣が常陸より国替を命ぜられ、秋田6郡20万石の領主となりました。その後、明治維新までの約260年間の間に、鉱山の開発や新田の開拓など、産業経済の礎を築いてきました。

明治4年の廃藩置県により秋田県が誕生して以来、多くの人々が郷土の発展に力を尽くし、今日の秋田が築かれてきました。



年 月 日	羽 後 国	陸 中 国
明 治 元 年	久保田領 秋田郡 山本郡 河辺郡 仙北郡 平鹿郡 雄勝郡 久保田藩	亀田領 本荘領 矢島領 仁賀保領 南部領 由利郡 酒田政局 南部藩
明治3年2月24日	岩崎藩(雄勝郡東部)立藩	
明治4年1月13日	久保田藩を秋田藩と改称	
明治4年7月14日	秋田県	岩崎県 亀田県 本荘県 矢島県 酒田県 江刺県
明治4年11月2日	秋田県	岩崎県、亀田県、本荘県、矢島県、酒田県の一部(旧仁賀保領)及び江刺県のうちいまの鹿角市、鹿角郡を編入した。
平成18年3月27日	平成16年度～17年度 市町村合併 「9市50町10村」から「13市9町3村」となった(詳細はP5)。	

第2節 自然・気象

1 自然

本県は、全国で6番目という広い面積を持ち、春の新緑、夏の空と海の青さ、秋の紅葉、冬の雪色といった色彩感あふれる四季の変化に富んだ自然を誇り、その息吹を身近に感じながら生活することができます。



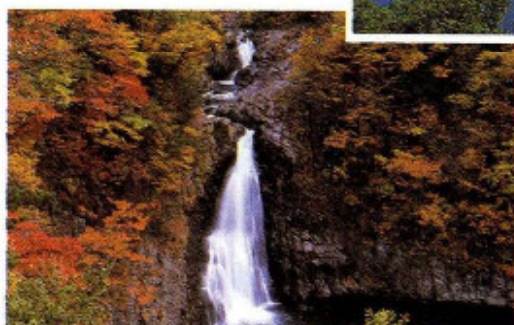
駒ヶ岳とチングルマ



入道崎



十和田湖



法体の滝



樹氷の八幡平

2 気候

本県の気候は、概ね出羽山地により海岸部と内陸部の2つに区分されます。海岸部は全般的に対馬海流の影響を受けてしのぎやすく、冬期間でも積雪は少なめです。

内陸部は夏には比較的高温となり、冬は寒さが厳しく積雪も多くなります。県の面積のほぼ半分が特別豪雪地帯となっています。

全般に長い冬と短い夏が特徴で、四季の変化がはっきりしています。

	秋 田	札 幌	仙 台	東 京
最 低 気 温 (°C)	−8.6	−13.2	−7.5	−3.4
最 高 気 温 (°C)	38.5	36.3	36.8	37.7
年 平 均 気 温 (°C)	13.7 (12.1)	11.0	15.0	17.6
年間日照時間 (h)	1,836.2 (1,527.4)	1,889.6	2,181.7	2,259.2
年 降 水 量 (mm)	2,208.5 (1,741.6)	966.0	1,046.0	1,396.5
降 水 日 数 (日)	169 (173.8)	125	89	90
雪 日 数 (日)	91 (108.9)	106	51	2
最 深 積 雪 (cm)	33 (37)	96	21	0

※資料：気象庁HP「令和5年気象データ」

※秋田の()書きは平年値(1991～2020の30年間の平均)

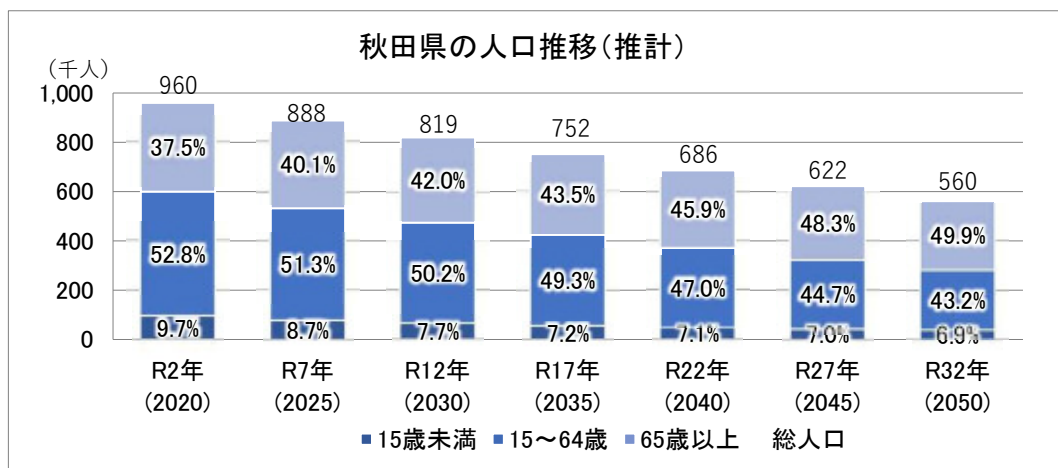
第3節 人口・産業構造・面積

1 人 口

本県の人口は、令和6年4月1日現在で90万2,060人と、平成29年4月に100万人を割り込んで以来、減少傾向が続いています。

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」によると、本県の人口は、令和32(2050)年に56.0万人となり、2020年比の減少率は全国で最大の41.6%と推計しています。

また、本県の65歳以上の人口が占める2050年の高齢化率は全国で最も高い49.9%で、0～14歳の年少人口の割合は全国最低の6.9%と推計され、本県の人口減少と少子高齢化が、今後、一層進むものと予想されています。



※資料：「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

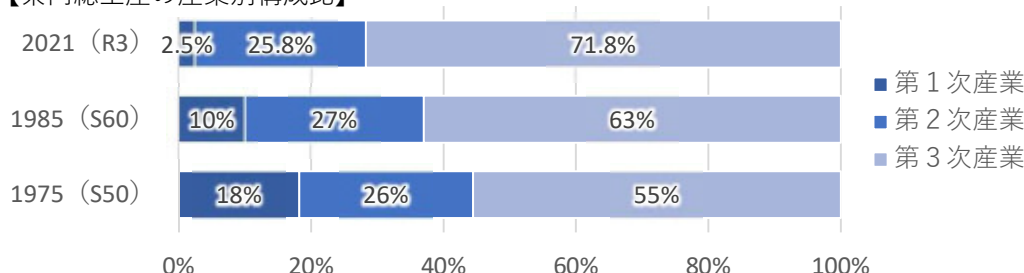
2 経済・産業構造

令和3年度の本県の経済規模を示す県内総生産は、名目で3兆5,453億円、物価変動の影響を除いた実質では3兆5,005億円となっています。

県内総生産を経済活動の種類別にみると、令和2年度と比較し、農業・運輸・郵送業、宿泊・飲食サービス業などで減少した一方、製造業や建設業などでは増加しており、全体で第1次、第3次産業では減少したものの、第2次産業は増加しています。

区 分		令和2年度	令和3年度	対前年度比較	
				金額	率(%)
秋田県	県内総生産(名目)	34,701(億円)	35,453(億円)	752(億円)	2.2
	県内総生産(実質)	34,163(億円)	35,005(億円)	842(億円)	2.5
	県民所得	24,375(億円)	25,404(億円)	1,029(億円)	4.2
	1人当たり県民所得	2,540(千円)	2,689(千円)	148(千円)	5.8
全国	国内総生産(名目)	5,375,615(億円)	5,505,304(億円)	129,689(億円)	2.4
	国内総生産(実質)	5,273,884(億円)	5,407,961(億円)	134,077(億円)	2.5
	国民所得	3,753,887(億円)	3,959,324(億円)	205,437(億円)	5.5
	1人当たり国民所得	2,976(千円)	3,155(千円)	179(千円)	6.0

【県内総生産の産業別構成比】



※資料：「令和3年度秋田県県民経済計算」(秋田県)

(単位：百万円、%)

区 分	実 数		対前年度 増加率		構 成 比		対前年度 増加寄与度	
	R 2	3	R 2	3	R 2	3	R 2	3
1. 農林水産業	104,973	89,687	-4.4	-14.6	3.0	2.5	-0.1	-0.4
(1) 農業	93,199	77,388	-4.1	-17.0	2.7	2.2	-0.1	-0.5
(2) 林業	10,339	10,923	-7.7	5.6	0.3	0.3	-0.0	0.0
(3) 水産業	1,435	1,376	1.2	-4.1	0.0	0.0	0.0	-0.0
2. 鉱業	13,807	14,625	-3.2	5.9	0.4	0.4	-0.0	0.0
3. 製造業	552,492	622,980	2.5	12.8	15.9	17.6	0.4	2.0
4. 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	184,333	160,049	-0.3	-13.2	5.3	4.5	-0.0	-0.7
5. 建設業	295,941	278,670	2.3	-5.8	8.5	7.9	0.2	-0.5
6. 卸売・小売業	340,891	357,096	-6.4	4.8	9.8	10.1	-0.7	0.5
7. 運輸・郵便業	128,152	152,946	-10.8	19.3	3.7	4.3	-0.4	0.7
8. 宿泊・飲食サービス業	50,846	47,353	-44.5	-6.9	1.5	1.3	-1.1	-0.1
9. 情報通信業	80,433	78,595	2.4	-2.3	2.3	2.2	0.1	-0.1
10. 金融・保険業	109,249	110,729	-7.0	1.4	3.1	3.1	-0.2	0.0
11. 不動産業	469,304	469,242	0.7	-0.0	13.5	13.2	0.1	-0.0
12. 専門・科学技術、業務支援サービス業	216,178	215,147	-1.5	-0.5	6.2	6.1	-0.1	-0.0
13. 公務	232,893	230,081	5.7	-1.2	6.7	6.5	0.4	-0.1
14. 教育	165,818	162,895	0.4	-1.8	4.8	4.6	0.0	-0.1
15. 保健衛生・社会事業	411,800	421,341	-2.1	2.3	11.9	11.9	-0.3	0.3
16. その他のサービス	138,217	140,604	-12.1	1.7	4.0	4.0	-0.5	0.1
17. 小計（1～16）	3,495,327	3,552,040	-2.4	1.6	100.7	100.2	-2.4	1.6
18. 輸入品に課される税・関税	19,780	33,121	-15.0	67.4	0.6	0.9	-0.1	0.4
19. （控除）総資本形成に係る消費税	45,021	39,845	-5.5	-11.5	1.3	1.1	0.1	0.1
20. 県内総生産（17+18-19）	3,470,086	3,545,316	-2.5	2.2	100.0	100.0	-2.5	2.2
（参考） 第1次産業	104,973	89,687	-4.4	-14.6	3.0	2.5	-0.1	-0.4
第2次産業	862,240	916,275	2.3	6.3	24.8	25.8	0.6	1.6
第3次産業	2,528,114	2,546,078	-3.9	0.7	72.9	71.8	-2.9	0.5

(注) 1 第1次産業：1 第2次産業：2、3、5 第3次産業：4、6～16

2 総資本形成に係る消費税は、県内総生産の控除項目であるため、対前年度増加寄与度は逆符号で表示している。

3 面 積

本県の総面積は約11,637.5km²、全国第6位で、東京都、埼玉県、千葉県の合計を上回ります。
また、比較的大きかった各市町村の面積規模が、市町村合併によりさらに大きくなり、由利本荘市と北秋田市の合計だけで東京都や沖縄県を上回り、神奈川県にほぼ等しい面積になります。

◆秋田県市町村区域図



県内市町村数: 25市町村 (13市9町3村)

人口資料: 調査統計課HP「秋田県の人口と世帯(月報)」(R6.4)より

面積資料: 国土地理院HP「全国都道府県市区町村別面積調」(R6.1)より